多摩養育園だより
Vol.54
心のふるさと
地域と共に 70年
発行：社会福祉法人 多摩養育園　編集：広報紙編集委員会
〒192-0055 東京都八王子市八木町8-11　TEL 042-623-3388・FAX 042-623-3389
制作・印刷：株式会社 共同印刷所　ホームページ：http://www.tamayouikuen.net/
平成29年11月1日発行

本人銅像前で放鳥される前大統領（平成元年　雲龍寺）

怨みは怨みによって止むことなく ただ慈悲によってのみ止む

社会福祉法人　多摩養育園
理事長　足利正哲

「世界の平和は　人と人とが直接あって
お話をすることが大事なんですよ」

これは平成元年に　スリランカのジャヤワルダナ前大統領が
昭和天皇の大喪の礼に国賓で来日の際　雲龍寺にご来山され
沢山の保育園児にやさしく語りかけられたお言葉である

大統領は第二次世界大戦後のサンフランシスコ講和会議で
「怨みは怨みによって止むことなくただ慈悲によってのみ止む」と
ブッダの教えから演説

これにより　日本が分割されたりせず　独立できた
先代　足利正明は　同大統領を　日本独立の恩人として
雲龍寺境内に銅像を建立した
更にスリランカと親交を重ねた

人の心形成には
幼児期の環境　体験がどんなに大事なことか
特に　三つ子の魂百までも　と言われるように
三歳児までの養育環境は極めて重要なのであろう
温かく　温かく　大事に　大事に　大事に　全てから・・・
幼児期にいろいろな人とふれあい
体験を豊かにすることにより
いつか世界から差別や　戦争が無くなる日が　きっと来る
私たちはジャヤワルダナ氏のことを決して忘れてはならない
今の幸せ　平和　それは　対話以外には出来ないことを

このページでは、4月に開設した特別養護老人ホーム桜の里と、法人創立70周年に関する記事を3号にわたり紹介。

シリーズ 特別養護老人ホーム 桜の里

医療重点型特養としての役割

桜の里は、日常的に医療ケアが必要な方にもご利用できる特別養護老人ホームです。ご入居者様とご家族様に安心して暮らしていただけるよう、医師、看護師が常時体調を見守り、急変時には迅速な対応を致します。

「その人らしい人生を送れる家」である桜の里では、人生の終末期の介護は、ご本人様の意思を尊重し、ご家族様と専門職員が何度も話し合いを行います。医師が、「今はこういう状態で、こういう処置を行うと、こういう可能性があります」と、ご家族様に必要な情報を丁寧に伝え、最終的には体調の変化に合わせ、最善の医療措置やケアの方針を決めていきます。先日、看取らせていただいたご入居者様は、大好きな川中美幸の曲を聴きながら、お好みの柑橘系のアロマの香りに包まれ、介護職員、看護師に見守られながら安らかに旅立たれました。

シリーズ 法人創立70周年 日本の福祉・法人の発展期

昭和57年に、老人保健法が制定され、医療・保健事業を無料から有料に切り替え、高齢化に対応するため、医療や介護の問題に取り組む姿勢が明確になりました。

平成10年　全面改装工事完了（特養）

そして、平成に入り、従来の日本の介護観は「親族が面倒をみるもの」という概念でしたが、少子高齢化や核家族化の進行、医療の進歩により長寿化し、介護を担う家族の「老老介護」の問題も浮かび上がってきました。次第に要介護者を抱えた家庭の苦労や介護される側の気苦労などが広く知られ、「社会全体で支えていく」という価値観が生まれてきました。

このような中、平成8年4月1日、光明第八保育園が多摩ニュータウンの中に開設され、翌、平成9年の元旦には、八王子市のたっての要望により、光明デイサービスセンターが法人内15番目の施設として開設されました。また、平成8、9年に渡っての多摩特養老人ホームの増改築、精華男子寮の改築、平成11年光明第七保育園の園舎改築と、当法人は、時代の要請に応え、必要な施設づくりに奔走しました。

精華

つづく

70周年事業 取り組み紹介

①光明保育園同窓会

光明第一保育園を卒業した5名の発起人を中心に同窓会設立に向けて準備中。多くの卒業生にお知らせし、登録受付中。

②光明保育園親子観劇会

平成30年2月25日（日）、八王子オリンパスホールにて、開催。

光明保育園の皆様、お楽しみに！

法人ニュース

●八王子市市制100周年記念 八王子まつり

8月4日から6日の3日間、今年も盛大に開催された八王子まつり。光明第一保育園の園児が、元気に八木町子供みこしを担ぎ、暑さを吹き飛ばす威勢のいい掛け声と共に山車を引いて町内を練り歩きました。恒例の民踊流しには、光明保育園職員123名がそろいの浴衣で参加。今年も暑い夏が終わりました。

●防災の日　9月1日

関東大震災や東日本大震災を教訓に年2回全施設が、防災訓練を実施。

防災に対する心構えと様々な災害を想定し訓練に望んでいます。

●東日本被災地視察研修

平成23年3月11日、東日本大震災。あれから6年。法人は毎年被災地を訪れ、職員と共に考え、その現状を肌で感じてきた。

今年は過去に訪れた福島県へ。曹洞宗茂林院と成林寺を参拝。成林寺の久間副住職（曹洞宗復興支援室分室主事）は語る。津波、原発の被害により、家族離散、県外での生活を余儀なくされ、地域に溶け込めずストレスを抱えたり、いじめを受ける子どもが後を絶たず。壊せない何重もの壁が目の前に立ちはだかり、先行きが見えない状態が続いている。この現状を皆に伝えて欲しい。命を守るために・・・と。原発、果たして本当に必要なのだろうか。改めて、考えさせられる機会となった。

●敬老の日のお祝い

全保育園　9月15日

かわいい子ども達に触れ、お年寄りから思わず涙が。

成人施設　9月18日

ご利用者様のご長寿を祝し敬老祝賀式を開催。法人内最長寿は百三歳。百歳者には総理、都知事、市長より数々のお祝いが。皆様の更なるお幸せを。

●多摩養育園運営協議会開催

9月28日

法人の運営強化と地域連携を図るため、多摩養育園運営協議会を設置し、第一回目の協議会を開催。法人概要説明の後、人材確保策・育成について、更に地域の大きな家構想についても協議。独居老人への支援策・ボランティアの組織化等、活発な意見が交わされ、今後の地域貢献の更なる発展・展開の礎に。

●ひかりの子どもの運動会

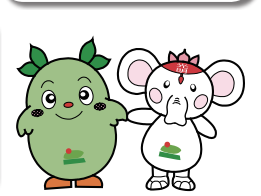
10月

かけっこや遊戯、マット運動など、日々の遊びの中で培ってきた力を発揮。諦めず最後まで頑張る子ども達。大きな歓声と拍手が。

社会福祉法人 多摩養育園
〒192-0055 東京都八王子市八木町8-11
TEL：042-623-3388 FAX：042-623-3389
http://www.tamayouikuen.net
お問合せ・ご応募は、こちらまで ☎042-623-3388 採用担当

医療重点・ユニット型の特養桜の里の開設に続き、府中市で初めて民間に移管する保育園の運営が決定。新たな事業の展開により“笑顔でやる気のある”介護職・保育士・看護師を募集しています。

●平成29年度新入職員紹介



代表して、高齢者あんしん相談センター大横の職員へインタビュー。

この仕事に就いて良かったと思う瞬間

松尾　智子

地域の活気や元気をもらいながら働けるところがとても楽しいです。私も元気をもらっています。職員の皆様にもあたたかく迎えていただき感謝しています。これから多くの方々の声に耳を傾けながらたくさんのことを学んでいきたいです。

シリーズ「地域の大きな家」

各施設でいきいきと活動されているボランティアさんをご紹介します。

「茶道の時間」

江戸千家　橋本真澄

始める前に、扇子を前にご挨拶。園児たちも自分で作った扇子を前に「ご機嫌よろしゅうございます」と言ってから始まりです。お客様になる人、お客様の相手をする人、一対一で実演します。「ごめんください」「お邪魔します」靴を脱ぎ、靴を揃える「戴きます」「ご馳走様でした」「いらっしゃいませ」「おあがりください」急須にお湯を入れ、茶碗にお茶を入れ、茶托に茶碗をのせ、お客様にお茶を出す。お客様は、抹茶の飲み方と同様にお茶を飲む。このやり方で、月一回行いました。

初めはぎこちなく、お湯をこぼしたり、ふざけてできなかったりした園児達も、今では、とても上手になり楽しんでいます。指導は、私橋本と、海崎で行い、時々田所も指導にあたってくれています。

小さな頃の経験は、大人になってからも忘れないと言います。良い楽しい思い出である様に、心をこめて指導していきます。茶道を通し、正座する事、人がやっている間待つ事、おしゃべりしない事、人を誉める事など指導していきたいと思います。

●今後の予定（11月～2月）

11月　福祉まつり（12日）
12月　保育園遊戯会
　　施設研究発表会
　　光友会クリスマス忘年会
1月　新年祝賀式　初詣
　　保育研究発表会
2月　保育園作品展
　　公開講座（16日）

●除夜の鐘

大晦日の夜、百八の煩悩を取り去り、新しい年を迎える除夜の鐘。今年も左記にて午後11時より行われます。どなたでも自由に撞くことが出来ます。お誘いあわせの上、ご参加ください。

楢の里（楢原町）
竹の里・桜の里（犬目町）
鑓水の里（光華・精華）
雲龍寺（山田町）
常福寺（宮下町）

尚、雲龍寺では、3日までだるま市も開催されます。

連載

八王子の名僧　卜山（ぼくざん）

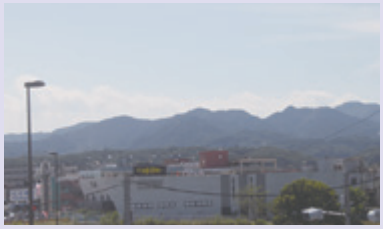
⑪～八王子城落ちる―愛弟子との別れ～

一五九〇（天正十八）年六月二三日、八王子城は落城した。この前年八月、卜山禅師は石雲院の輪番住職で赴任していた。

しかし時はすでに、小田原北条氏への豊臣方攻勢は益々激化していた。八王子城主北条氏照は城の守りを、中山勘解由など老将たちに任せ、自らは本城小田原城に詰め、兄氏政を援けていた。この二つの城が最終決戦の場となった。

それを担った武将、北条氏照と中山勘解由は、卜山禅師の愛弟子だった。両人共禅境の進展著しかった。禅師はこの一戦が気になって、十八年の初め侍者に後を託し、早々に宗関神護寺に戻った。戦いの帰趨（きすう）、勘解由の禅境を見届けたかった。勘解由は八王子城落城の中自刃した。死に臨んで見た戦いの跡の荒涼たる光景に太陽が照りつける様を漢詩に託し辞世とした。翌、七月五日小田原城は開城し、氏政と氏照は十一日に切腹した。氏照は、夢に見た新城下町八王子に想いを馳せ、それを漢詩に託し辞世とした。

文　AM生



八王子城址の山を望む

感謝

（期間：平成29年7月1日～平成29年9月30日）

ご芳情（敬称略、五十音順）

㈱アコス　あさひ国際旅行㈱　いずみクリニック　上木酒店　㈱魚儀　㈲魚國　梅田住夫　荻島靖久　おひさまのおうち　片倉台歯科医院　片倉台自治会　㈲木下畜産　医療法人社団豊寿会熊川病院　㈱コイワイ　小島孝司　小関伸吾　齋藤文弘　㈱サカイ・ヘルスケアー　㈲坂本商店　佐々木功　佐藤純代　佐藤芳子　㈲サポートスタッフほほえみ　さわやかデンタルクリニック　㈱サンホワイト　㈱サンメディカルサービス　精華家族会　セレモハイネス㈱　㈱相武企業　電気のくろかわ　なかよしこよしの会　㈲中山薬局　難波静夫　ネオ・ハルト㈱　橋本工務店　八王子アイスフードセンター　濱中キン子　速水康代　東山夢美（夢美会）　藤野訓正　船木文夫　㈱フレッシュやまき　本多電気　町田商店　松浦嘉恵子　マルヰガス東京㈱　㈲三橋商店　宮下町会婦人部　宮下町会　望月正治　八木岡明美　八木町青年会　山川家具店　山来利一　山来弘子　山田町町会　鑓水諏訪神社　鑓水町会　以上

ボランティア（敬称略、五十音順）

相澤華　青木一郎　青木梨緒　朝倉俊子　足利正尊　安達三郎　安達冬馬　阿部四三子　あんず苑ご利用者様　安藤愛華　安藤幸枝　安齋虎太郎　飯原絢子　井口良雄　池上凛　石井一子　石阪規容子　石塚美由　伊勢恒二　市川弘美　市川和江　市川和夫　伊藤愛　井上あみか　井上綾子　井上純一　今村泰彦　岩崎真弓　岩瀬英之　岩瀬睦子　宇賀神徳之　ウクレレフレンズ　宇多村純一　宇田川悦子　江成由美子　江原幸　遠藤春代　及川嘉代子　大越謙一　大久保輝子　大森あやは　大神田久美子　大石英俊　大谷征也　大内ひろみ　大木真佐子　岡村すみ子　岡田ハル子　岡本悦江　岡本芽生　岡本恵子　岡本秀俊　緒方玲子　小川法子　小佐野恵美子　長田百々代　小沢美樹　越智曜子　小野さくら　おはなしのたね　おはなしの会　小原栄子　音読を楽しむ会　海崎深雪　風間さなえ　片山瑛子　勝山洋子　加藤悟　加藤樹一　加藤順子　加藤二栄子　加藤美知子　金澤里奈　金子愛子　金子日出子　金子芳子　金子陽子　金田一真　椛嶋結月　㈱トーカイシルバー事業本部多摩営業所髙橋祐太朗　鎌田渓太郎　鎌田智以　紙本諭　神藤満佐子　亀岡さつき　河崎千紗　川上孝子　カンサール　テンジンクンガ　簡野太平　菅野晶子　菊地すみ子　菊池郁世　岸森ちはな　来住野幸子　北原梨暖　北島悦子　木下紀代美　木下節子　木原正雄　木村あかり　清田汀子　工藤初恵　国定詳子　久保里香　久保眞衣子　倉富久美子　栗原君子　栗原正宗　栗原清美　桑田厚子　慶伊香奈　剣持仁美　小池めぐみ　小池弘三　国府田俊男　郷田公子　小島美穂　後町せつ子　小林智恵子　小林陽子　こぶしの会　小松崎万梨愛　小峯妃美香　小室紀子　小山知弓　斎藤佳子　斉藤美波　境野育未　酒井大輔　佐久間麗　櫻井青子　佐々木伊織　佐々木夏海　佐々木恵子　佐々木周　佐々木富紀　佐藤君枝　佐藤鷹志　佐藤智恵子　佐藤八重子　佐藤洋子　澤田夢芽　柴田和子　島崎キヌ恵　島崎温恵　島田療育センターはちおうじ　菅原千聖　菅野舞香　鈴木カネ子　鈴木柑夏　鈴木孝昭　鈴木幸子　鈴木秀夫　鈴木大喜　鈴木良子　須田キヨ子　須藤美結　陶山銀志　関口三次郎　関根蒼太　関根良子　センター元気　創価大学ボランティア　創価大学西浦ゼミOB　創作手話ダンス倶楽部　園部スワ　第一万青会　高橋早苗　高橋茂子　高尾山とんとん昔語り部の会　高野健太　髙橋眞弓　滝島紀美子　竹田友貴　武田功江　多田典子　田所房子　田中夏流　田中弘子　田中美代子　田中陽菜　田村江津子　田村晶子　千田順子　千田万里子　土屋幸一　角田まり子　角田愛来　津橋祥隆　つむぎ会　出口なずき　土井俊彦　遠竹紅平　戸田知宏　富山麻美　富山和子　豊田義主　都立八王子北高等学校茶道部　内藤昭彦　なかよしこよしの会　中居純子　仲川フミ子　中山一江　中村真　中村福子　中谷頼子　永井美和　永作一枝　永柴孝章　長澤民子　梨木さや　夏原明徐　楢原中学校学生ボランティア　楢原東部シニアクラブ　楢原東部町会芸能部　難波静雄　西尾トシ子　西野慧子　虹の会　根本ヒロ子　野並由実　野呂愛美　ハートフルメイクボランティアチャーム　萩原しずく　萩原茂樹　羽澤永采　橋本真澄　橋本利子　橋本良一　ハチっ子会　八王子おはなしの会　八王子センター元気　八王子ボランティアセンター　馬場波雲　はまなす舞踊団　早川澄得　早川凜　速水昭　林龍弥　ＢＬＧ　久武純　菱山ヨシ　平井三枝子　平野悦郎　平林笑　プアロアロ　深浦ゆづき　深澤久葵　深澤彩音　福澤智津子　藤巻里恵　藤棚杏実　ふたば会　福島キクエ　福澤智津子　藤巻里恵　藤ろめ隊　船木文夫　古川詔子　古谷俊憲　古谷静子　古幡正比古　古幡則子　宝寿会　星野もか　細谷リエ子　細渕妙子　保立優奈　堀内謙　前島美津枝　牧野美智子　増渕摂子　松岡沙紀　松岡里衣　松田重雄　真弓幹子　丸山紀公　三浦トヨ子　三浦勝次　三浦淡豊　三島榮子　三品久子　美松和子　宮下町会婦人部　宮元友子　宮崎規子　宮川銀心　宮川南帆　宮野哲雄　宮崎祥子　三宅カズミ　村上百晴　村上敏夫　最上知子　諸星正子　矢野まない　山下忠　山来弘子　山崎勇　湯澤美夏　夢美会　横尾修平　横尾優作　吉川政雄　ライジングサン　両国結杏　レアウクレレ　渡辺艶子　渡辺憲子　渡邉千羽奈　和太鼓鼓一　和太鼓響　以上

ご支援、ご協力ありがとうございました。

題字・表紙写真　足利正哲

編集後記

待機児童の解消が重要課題となっている一方で、「子どもの声がうるさい」など周辺住民からの反対で保育所の開設を断念する例も相次いでいる。こんなニュースを耳にすると、私たちが運営する福祉施設は、改めて地域との繋がりの重要性を痛感する。互いに顔と顔を合わせ、声を掛けあう、そして「いつでも来てください」と誰もが訪れやすい施設を目指す。そうする中で互いの理解も深まるのではないだろうか。「遊びに来たよ」「おじちゃん早くこっち来て！」とボランティアさんに甘える子ども達。法人の活動に理解を示し、暖かく見守って下さる近隣住民の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

広報紙編集委員会